

【目次】

- 1.会議概要
- 2.議題
- 3.議事内容
- 4.出席者・構成員からの質疑

1.会議概要

開催日時：令和7年11月29日(土)10：00～12：00

開催場所：相双地域障害者総合支援センター 相談室

出席者：社会福祉課課長補佐兼係長 原知子氏、南相馬市原町民生委員・児童委員

協議会 副会長 梅田榮子氏、相談支援相馬事業所 所長 三条美雪氏、

グループホーム東寮利用者 藤井達也さん、吉田情次さん

グループホーム原町事業所 所長兼サービス管理責任者 志賀崇永

欠席者：グループホーム東寮利用者 保護者 藤井政美氏

南相馬市三島町 行政区長 山邊彰一氏

2.議題 ※各議題、別紙資料添付

○事業所からの現状報告

○利用者の日常生活の様子・グループホームでの行事内容報告

○利用者の権利擁護関係(虐待防止・事故報告)

○質疑応答、グループホームへの質問・感想、利用者への質問

○各グループホーム見学

3.議事内容

<事業所からの現状報告>

・利用者定員状況、現利用人数、平均年齢の説明。職員配置や提供しているサービスの種類を説明、報告。各利用者の就労状況等も併せて報告する。

<利用者の日常生活の様子・グループホームでの行事内容報告>

・平日(就労時・B型作業所利用時)の過ごし方、休日の過ごし方を説明しつつ、随時職員とも外出や行事等で交流、親睦を図っていることを説明。
今年度、実施した行事も報告する。

<利用者の権利擁護関係(虐待防止・事故報告)>

【虐待防止】

- ・毎月1回、相双地域障害者総合支援センター内部調整会議内にて、支援内容の振り返り、虐待防止への意識付けを図るためチェックリストの活用。虐待に関する研修に参加した職員からの伝達講習(研修に参加した職員がいた時のみ)、虐待に関する資料の読み合わせ、情報共有していることを報告。
- 法人全体で虐待防止・身体拘束適正化委員会も9月に実施していることも併せて報告する。

【事故報告】

- ・今年度、グループホーム内での事故件数、事故の状況や経過、対策内容を報告する。

4.出席者・構成員からの質疑

<質疑応答、グループホームへの質問・感想、利用者への質問>

【民生委員：梅田榮子氏】

- ・自分が住んでいる場所の近くに障害を持った方のグループホームがあることは知っていた。が、普段は何をしている人たちなのか、どんな生活を送っているのかは全く知らなかった。他の民生委員からも「何をしていると所かよく分からない」といった話が殆どだった。今回の会議でどんな利用者の方々が生活していて、どんな日常生活を送っているのか知る機会となり会議に参加出来て良かった。

- ・実際の住居を見学出来て参考になった。想像以上にきれいに整備されていると思った。 ※各グループホーム見学後

- ・利用者への質問…グループホームでの生活は楽しいか？世話の方がお休みの

時は食事はどうしているのか？

→毎月、世話人不在時や仕事日の昼食、不足している日用品や嗜好品等、必要な金額を職員へお小遣いとして請求。
お小遣いの中で必要な食事や物品を購入している。

グループホームでの生活は長いが楽しく過ごせている。

(グループホーム東寮：吉田情次さん)

【社会福祉課：原知子氏】

- ・10月の一般人との衝突事故について、被害にあった方の現在の状況や利用者に怪我はなかったのか？
- レントゲン、CT検査の結果は異常なしであり、再通院の治療も不要と医師より話があったが、被害者は高齢であり、身体(主に胸部)の痛みがあるとの訴えが続いており、現在も1週間～10日間程の間隔で整形外科を受診している。
- 事故に関する治療費は全負担、治療が完全に終了した後、ご家族より連絡をいただけることとなり、最終的な慰謝料については加入保険会社と相談しながら対応させていただく。事故を起こしてしまった利用者には怪我はなし。事故防止、事故に対する意識付けを随時実施している。

(グループホーム原町事業所：志賀崇永)

- ・地域連携推進会議には初めての参加となったが、事業所・利用者の現状を知る機会となり参考になった。

<各グループホーム見学>

- ・各グループホームを見学。食堂・台所・許可を得られた利用者の居室のみ見学実施。

2025/12/05 報告者：志賀崇永

- 定員…30名 現利用人数…男子18名 女子11名 合計29名
- 利用者平均年齢…男子利用者42.4 女子利用者42.1 全平均年齢42.3
- 職員配置…所長兼サービス管理責任者1名 世話人5名(各GHに1名配置)

○サービスの種類…外部サービス利用型指定共同生活援助

・共同生活援助…障がいのある方に対し、主に夜間において共同生活を営む住居で

相談や介護(入浴、排せつ、食事)その他の日常生活上での援助、

支援を行います。外部サービス利用型指定共同生活援助は、

介護に係わる支援、援助業務を外部に委託している事業所です。

当グループホームでは、身体介護を必要とする利用者の方は

いませんが、朝・夕の食事提供を外部委託しています。

緊急時の対応に時間を要してしまう可能性があり、デメリットも

ありますが、自立度の高い生活スタイルを利用者の方々へ提供

出来るメリットもあり、より自由で快適な地域生活を送って

いただくことを目的としています。

※所長兼管理者が専用携帯電話を24時間携帯しています。

出張や休日等で対応が困難な場合、相双地域障害者総合支援

センターの全職員で利用者の方々のサポートをさせていただいて

います。

○利用者就労状況

＜一般就労＞ 就労先…リサイクルプラザ、東武、明治商工、三島製作所、斎藤商店、ウェルシア、ニラク

- ・男子利用者…9名 女子利用者…1名

＜就労継続支援B型作業所＞ 通所先…ワークスペースアシスト、ぼーんずB、ひばりワークセンター

- ・男性利用者…8名 女性利用者…9名

＜その他＞

- ・男性利用者…1名 女性利用者…1名

○利用者の日常生活

- ・上記にも記載の通り、一般就労されている利用者の方もいれば、B型作業所で作業参加されている利用者の方もいらっしゃいます。休日は買い物や食事、地域のイベントへの参加等、自由に過ごしていただいています。定期的に買い物・食事の付き添い、グループホーム内での行事で利用者の方々と交流し、より良い関係性の構築、親睦を深めています。

○利用者の権利擁護関係(虐待防止・事故)

- ・毎月1回、相双地域障害者総合支援センター全職員で内部調整会議を開催。会議の中で虐待防止について毎月取り組み実施。主な取り組みとして、虐待防止チェックリストで普段の支援内容の振り返りや、虐待への研修に参加した職員より伝達講習、虐待に関する資料を読み合わせながら情報共有を行っています。

※別紙、虐待防止のための指針・今年度の虐待防止についての取り組み状況あり

○今年度グループホーム原町事業所内 事故報告

- 事故件数..2件

8月…自室で扇風機に足をぶつけてしまい、右足第5趾を骨折

10月…就労先から自転車帰宅途中、一般高齢女性の方と正面衝突

○グループホーム内での行事関係

- ・ 8月 … パーベキュー
- ・ 10月 … ボーリング・食事会
- ・ 11月 … 日帰り旅行
- ・ 令和8年1月…新年会食事会

- ・ 随時、個々の利用者の方の希望に応じ、買物や食事の付き添い、ドライブ等を実施しています。
- 毎月1回、利用者自治会役員会を実施しています。役員は6名の利用者の方々が中心となって取り組んでくれています。その中で、生活の困りごとや解決してほしい問題、実施してほしい行事等を話し合い、他の利用者の方々にも情報を伝達しています。行事は、全利用者にアンケートを実施した結果を基に内容決定しています。